



第64回国民体育大会バスケットボール競技会



開催場所：新潟市体育館
 試合区分：成年女子 2回戦
 開催期日：2009年10月3日(土)
 開始時間：10:00

GAME No. 1003D1

主審：津田 博夫
 副審：小坂井 郁子

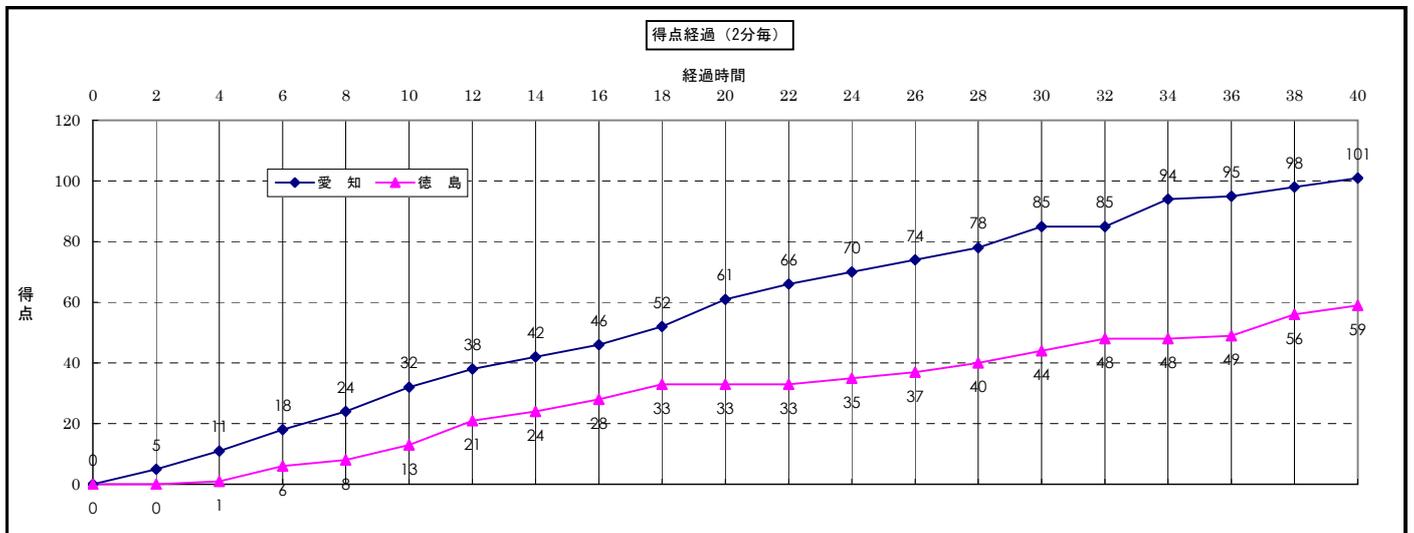
Team A	○	34 -1st- 13 27 -2nd- 20 24 -3rd- 11 16 -4th- 15	●	Team B
愛知	101		59	徳島

TEAM A		愛知					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		神谷 知里	11	1	3	2	2
5	*	谷川 奈穂	7	0	2	3	3
6		岡田 麻央	10	2	2	0	1
7	*	梅本 恵里	13	1	4	2	0
8		松島 あゆ	6	0	2	2	0
9		喜友名 朝子	0	0	0	0	3
10	*	渡邊 佳恵	11	3	1	0	0
11		長部 沙梨	4	0	2	0	1
12		伊藤 菜々	4	0	2	0	0
13	*	金子 貴代美	16	0	8	0	2
14	*	新本 庸子	19	0	7	5	1
15							
Coach		佐藤 満明					0
TOTAL			101	7	33	14	13

TEAM B		徳島					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	中尾 真理	5	1	0	2	3
5		影石 絢子	18	3	3	3	4
6		松浦 亜希	2	0	1	0	2
7		鈴鹿 さおり	6	1	1	1	0
8	*	木下 歩紀	16	1	5	3	0
9	*	山原 尚恵	1	0	0	1	5
10		矢野 千尋	7	2	0	1	0
11		堤 智依	2	0	1	0	1
12	*	近藤 紗奈	2	0	1	0	1
13	*	森 沙耶香	0	0	0	0	2
14		佐賀 智種	0	0	0	0	0
15							
Coach		富田 芳幸					0
TOTAL			59	8	12	11	18

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	17:13	-	34:09	37:58		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	2:04	18:29	26:24	33:13		



ゲームレポート

* 得点は、(Aチームの得点) - (Bチームの得点) で表記しています。

1Q、両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。愛知 #14新本、#13金子の連続得点で、開始2分徳島たまたまタイムアウト。しかし、愛知は堅い守りからの早い攻めを続け #13金子、#14新本、#10渡邊が得点を重ねていく。対する徳島は、#9山原のセンタープレーで切り崩したいが、愛知の堅い守りを攻めきれない。#4中尾、#5影石、#6松浦、#8木下のドライブインで攻めるが、点差は広がっていく。中、外からバランスよく得点していく愛知がリードして、34-13で1Qを終了。

2Q、徳島はディフェンスを3:2ゾーンディフェンスに変更し、ゲームのリズムが変わる。徳島 #8木下、#10矢野の3Pが連続で決まり、#8木下のドライブインも決まりだす。しかし、愛知 #5谷川、#13金子がリバウンドから確実に得点を重ねていく。徳島もディフェンスを頑張り速攻を出す、愛知のディフェンスに阻まれなかなか得点に結びつかない。愛知のインサイドのディフェンスを崩せない徳島は、モーションオフenseへ切り替え攻めるが得点に結びつかない。残り2分、ゲームの流れを変えて終わりたい徳島がタイムアウト後1:2:1:1オールコートゾーンプレスディフェンスに変えるが、ファールがかさむ。愛知はフリースローを確実に入れ、61-33と点差を広げ2Qが終了した。

3Q、徳島は2:1:2のゾーンにディフェンスを変更してスタート。しかし、愛知は早いパス回しでゾーンを切り崩し、ゴール下の得点を重ねる。徳島は、#5影石、#7鈴鹿、#8木下、#10矢野の機動力を生かし応戦するも点差は縮まらない。85-44と愛知リードで終了。

4Q、何とか喰らいつきたい徳島は、ハーフコートマンツーマンディフェンスに変えプレッシャーを強める。しかし、愛知は厳しいプレッシャーのマンツーマンからボールを奪い #4神谷、#11長部が確実に点数を重ねる。残り2分徳島はタイムアウトを取りオールコートマンツーマンでプレッシャーをかけ、追い上げを狙うがタイムアップ。101-59と愛知が3回戦へと勝ち進んだ。

記載責任者 古澤 康弘 (所属) 新潟県バスケットボール協会